

# 花の台学童保育ホール

HANANODAI GAKUDOU

このサイトを検索

ホーム

入室募集

お知らせ

花の台って？

よくあるご質問

ホールだより

花の台コラム

イベント

ご支援のお願い

[全花の台コラム](#) >

## 学童保育の選び方

2013/10/10 1:07 に 花の台学童保育ホール が投稿 [ 2013/10/16 0:10 に更新しました ]

学童を選ぶに当たって重要視すべき項目には、どんなものがあるでしょう？

予算は？

何時まで預かって貰えるの？

お迎え必須（一人帰り不可）か？

習い事には通えるか？

勉強は見てもらえるのか？

親が参加しなくてはならない行事は多いか？

親が拘束される時間はどれぐらいか？

夫婦共にフルタイムで忙しく働いていると、どうしても、どれだけ親の負担が少ないのか？が選択基準の重きを占めるようになります。

ただ、『**親の条件**』にだけ囚われていると、**本質を見失うリスクがある**』と、つくづく思います。

学童保育は放課後の、長期休暇になれば一日の大半の生活の場になります。

ただ「狭い場所に閉じ込めて、子供の安全を確保する」だけの場で良い訳がありません。

子供一人一人の個性を尊重し、成長の機会をたくさん与えてくれる、そんな視点も大切だと思います。

あと、花の台に子供を預けて、良かったなと感じることに、近所に大人の知り合いが圧倒的に増えたことがあります。

花の台ではキャンプやバザー、月例での父母会など、大人が参加する行事が多いです。

一緒に働き、一緒に飲み交わす事により、保育園時代よりも大人が親しくなるまでの期間が短いように感じます。  
事実、花の台繋がり、facebookのお友達が昨年1年間で一気に30人ぐらい増えました。

地域に知り合いが増えると、ちょっと近所に出かけた先でお会いする偶然も増えてきます。  
これは子供にも言えることで、花の台の～くん／～ちゃんにバッタリ会うことも珍しくなくなります。  
もう、この地域では悪いことはできません。誰が見ているかわからないからです。

こういった状況になると、意識も徐々に変ってきます。  
地元ではない、この場所に引っ越してきて十数年、ここへきてやっと、この地を『地元』だと思えるようになってきました。  
大人も子どもも、地域社会に見守られ、地域に成長をさせて貰っている。そんな気すらしてきます。

今回2つの視点をご紹介します。  
何をどうやって選ぶのかは、当然ご自身が決めなくてはならない事でしょうが、「親の条件」以外の視点を持って選定にあたるのが、失敗しないコツではないかと思えます。

花の台学童保育ホールは川崎市宮前区にある自主共同の学童です。  
〒216-0003 神奈川県川崎市宮前区有馬2丁目9-4  
TEL:044-877-5304 / e-mail: [info.hananodai@rhythm.ocn.ne.jp](mailto:info.hananodai@rhythm.ocn.ne.jp)  
Copyright(C)2014 Hananodai-Gakudou All Rights Reserved.

[不正行為を報告](#) | Powered By [Google サイト](#)